

広報誌

かわらんべ 11月

2013年 第132号

かわらんべの活動報告（9月11日～10月10日）、活動予定（11月）、天竜川流域情報などをお届けします。



「秋のムシ探検」

バッタやコオロギなどの秋の虫の種類探しと、バッタ飛ばしの競技を楽しみました。今年はツユムシを探すのが難しかったですが、バッタとりに熱くなった秋の一日でした。(9/28)



「キノコ栽培②」

キノコ栽培の2回目で、キノコを出てくることを願って本伏せしました。(9/14)



「秋の鉱山巡り」

阿智の暮白の滝で閃亜鉛鉱、黄銅鉱、黄鉄鉱を探しました。(9/21)



「コケ玉づくり」

身近な草木を持ち寄ってコケ玉を作りました。(9/26)



「ダムや発電所の見学」

中部電力さんに南向発電所と南向ダムを案内していただきました。(10/5)



■特別展示:ゲリラ豪雨展を開催

多くの方々に「ゲリラ豪雨展」をご観覧いただきました。(10/12～24)



かわらんべの活動報告

9月11日～10月10日

かわらんべ講座

かわらんべで企画・運営する講座です。どなたでもご参加いただけます。

開催日	講座名	開催場所	参加人数
● 9月11日 (水)	写真講座	下條村のソバ畑	8名
● 9月14日 (土)	キノコ栽培②	かわらんべ・水辺の楽校いいだ	32名
● 9月21日 (土)	秋の鉾山巡り	阿智村暮白の滝	12名
● 9月26日 (木)	コケ玉作り	かわらんべ	39名
● 9月28日 (土)	秋のムシ探検	かわらんべ・水辺の楽校いいだ	22名
● 10月5日 (土)	ダムや発電所の見学	南向発電所・南向ダム	15名

リクエスト講座

園・学校・各種団体からご依頼を受けて、ご依頼団体と一緒に企画・運営する講座です。

開催日	ご依頼団体	講座の内容	参加人数
● 9月11日 (水)	高森南小学校3年2組	【実習】大島川の水生生物・外来生物	33名
● 9月13日 (金)	川路小学校6学年	【実習】秋の星や月の観察	22名
● 9月13日 (金)	竜峡中学校	【実習】総合学習「竜峡タイム」	15名
● 9月14日 (土)	高森町役場	【実習】大島川の水生生物調査	15名
● 9月17日 (火)	土岐川観察館・多治見市ほか	【視察】学習館の運営	3名
● 9月23日 (祝)	上久堅小学校親子会	【実習】竹筒ごはん作り	25名
● 9月25日 (水)	川路小学校2学年	【実習】虫とり	16名
● 9月27日 (金)	喬木第二小学校1・2学年	【実習】秋の虫の観察・石ころアート	15名
● 9月27日 (金)	竜丘小学校3年1組	【講演】カメの学習	31名
● 10月1日 (火)	松尾小学校2学年	【実習】川遊び・虫とり	140名
● 10月3日 (木)	三穂保育園	【実習】虫とり・魚とり・自然散策・石ころ拾い	12名
● 10月3日 (木)	鼎幼稚園	【実習】虫とり・自然散策	32名
● 10月4日 (金)	鼎小学校2学年	【実習】魚とり・虫とり	128名
● 10月10日 (木)	川路小学校5学年	【実習】流れる水の働き	21名
● 10月10日 (木)	竜丘小学校3年1組	【実習】久米川でカメや水生生物採集	31名

リクエスト講座のようす



高森南小3年2組



川路小6年



高森町役場



上久堅小親子会



川路小2年



喬木第二小1・2年



三穂保育園



鼎幼稚園



竜丘小3年1組

乗りもの遠足に【かわらんべ】を利用いただきました



松尾小学校2年



鼎小学校2年

小学校の生活科の電車遠足でかわらんべを利用いただきました。魚とりや自然観察などを、とてもイキイキと楽しそうに活動し、いろんなことを体験した一日でした。



11月の活動予定

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

※青■はかわらんべ講座予定日
赤文字は休館日

かわらんべ講座

★印：かわらんべが計画する体験講座
☆印：天竜川上流河川事務所が計画する天竜川体験講座

★11月2日(土)9:00~11:30

「サツマイモ掘りと焼イモ」

【講師】堤 久 (かわらんべスタッフ)
【持ち物】軍手、飲み物
【内容】サツマイモを収穫して焼イモにして食べよう！

幼児
~成人

★11月9日(土)9:00~11:00

「もみじ図鑑作り」

【講師】堤 久 (かわらんべスタッフ)
【持ち物】筆記用具、モミジ入れ用の袋
【内容】赤や黄のモミジの葉を集めて図鑑を作ります。

幼児
~成人

★11月16日(土)9:00~11:30

「ダイコン抜き・ヒラタケ取り・豚汁」

【講師】堤 久 (かわらんべスタッフ)
【持ち物】軍手、おわん、はし、飲み物、ダイコン入れ用の袋
【内容】栽培中のダイコンとキノコを収穫し豚汁にして味わおう！

幼児
~成人

★11月23日(土)9:00~11:30

「ドングリクッキー作り」

【講師】堤 久 (かわらんべスタッフ)
【持ち物】料理の服装 (エプロンなど)、飲み物
【内容】ドングリでクッキーを作って味わいます。

幼児
~成人

★11月1日(金)19:00~20:30

「秋の星」

【講師】今村 理則 (元かわらんべスタッフ)
【持ち物】双眼鏡(ある人)、筆記用具
【内容】夜の屋上でアンドロメダ銀河や秋の星座を観察します。

小3年
~成人

☆11月3日(日)9:00~16:00

「駒ヶ根高原で遠足」

バス[定員22名]
【講師】駒ヶ根高原砂防フィールドミュージアム ガイド
【持ち物】お弁当、飲み物、雨具 (遠足できる服装)
【内容】ガイドさんの案内で紅葉の駒ヶ根高原を遠足します。

小3年
~成人

★11月30日(土)9:00~11:00

「ハンダごてで年賀状」

【講師】鎌倉 利一 (地元協力者)
【持ち物】筆記用具、飲み物
【内容】ハンダごてで板に絵や文字を焼き付けて年賀状づくり。

小3年
~成人

★11月13日(水)9:00~11:00

「写真講座」

【講師】宮島 功 (飯田市写真家)
【持ち物】撮影機材、筆記用具、飲み物
【内容】撮影旅行で撮影した作品の講評を受けます。

成人

★11月21日(木)13:30~15:00

「かわらんべウォーキング」

【講師】酒井 浩文 (ソウル五輪競歩代表)
【持ち物】ウォークできる服装、飲み物
【内容】歩き専門家と かわらんべ周辺を楽しく歩きます。

成人

- 参加費は無料です。参加費が必要な場合は持ち物に書いてあります。
- 小学2年生以下のお子さんは、保護者同伴をお願いします。
- 準備や安全管理の都合により、事前申し込みが必要です。
- 申し込みは電話、FAX、メール、窓口で受け付けています。その際、氏名、住所、電話番号などの個人情報をお伺いします。(万が一に備えての傷害保険加入のためです：保険代は無料)



10月の出来事

カメの赤ちゃんが生まれたよ！

かわらんべで飼っているカメが6月18日に10個の卵を産みました。卵を移し替えて土に埋めておきましたが、3ヶ月たっても何の変化もなかったため、10月8日に土を掘り返してみると、なんと、7匹のクサガメの赤ちゃんが卵から顔を出していました。

愛くるしい小さなクサガメの赤ちゃんは元気に水そうの中を歩き回っています。ぜひ見に来てください。



展示期間中には大勢の方にご来場いただき、ありがとうございました。1階に登場した段ボールでできた大きな展示物は、来る人来る人、注目のマトでした。

ストーリー展示の「ピカッ・ゴロゴロ」には皆さん驚きの声を上げていました。また、豪雨で瞬時に増水する川の映像には本当に恐怖を感じました。

川での活動が多い私たちにとって、ゲリラ豪雨などの局所的な激しい雨には特に注意しなければいけないことを、この展示を見て痛感しました。

なお、次の巡回展示先は栃木県「渡良瀬川グリーンプラザせせら」です。

ゲリラ豪雨展が盛況 開催期間：10月12日~24日

天竜川と暮らして

天竜川に深く関わる個人や団体の、天竜川へよせる想いをご自身の言葉と写真で紹介しします。

天竜川の風情を守る C-wat

産卵期の近づいたアユが下流に下る性質を利用して、竹のスノコを川底に設置して魚をとる方法を築(ヤナ)漁と言います。昔は天竜川の各地で行われたこの漁も、今では中川村のここだけになってしまいました。伝統漁法を将来へと願う会の活動について事務局にうかがいました。

●伊那谷唯一の中川の築(ヤナ)

24年前に会が発足し、現在は26名の会員が活動しています。今では伊那谷で唯一のヤナとして、秋の落ちアユの時期にヤナを設置し、漁を通じて昔ながらの天竜川の風情を楽しんでいます。

体験活動の様子 (写真: C-wat)



●天竜川のバロメーター

年によって獲れる魚の種類や数が違って、それを知ることができる天竜川のバロメーターのような存在です。また、最近は外来魚が多く獲れますが、ヤナは外来魚の駆除の役割も担います。

●体験活動や環境整備も

会では体験活動や環境整備にも取り組んでいます。昨年は保育園児たちにヤナ漁を体験いただきました。みなさんも、ぜひ体験してみてください。(詳細はホームページで <http://tenryu-yana.com/index.html>)

●伝統の継承と地域発展を目指して

昔はヤナが白く見えるぐらいアユが獲れましたが、最近はアユなど魚類全般が少ないようです。昔遊んだ親しみのある天竜川に戻って、魚も多くなれば地域も活性化し、ヤナ漁も長く受け継がれることでしょう。そんな願いを込めて活動しています。

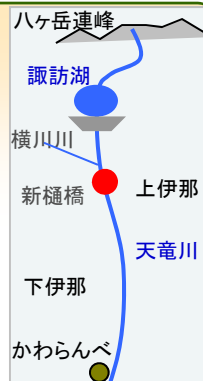
天竜川 川の旅

天竜川の源流から河口にかけて、天竜川の姿や自然、人々の関わりをご紹介します。

第12回 屈指の生物生産量 - 新樋橋 -

水生昆虫による水質浄化研究の舞台

今から13年前、天竜川上流河川事務所による水質浄化の調査・研究が、天竜川の新樋橋など3地点で行われました。この研究は、水生昆虫の生態・分類研究の第一人者である谷田一三博士(大阪府立大学名誉教授)の指導のもと、水生昆虫のザザムシが水中の有機物(汚れのもと)を食べて除去する機能に着目し、生態調査と生理実験から解き明かそうとした画期的な試みでした。



新樋橋から見た天竜川と伊那富水位流量観測所(H25年10月)



辰野で実験中の谷田博士(写真左)と新樋橋地点での現地調査の様子(H12年秋季)

研究の結果、ザザムシには高い水質浄化能力があり、天竜川の水質浄化に貢献していることが解りました。

また、上伊那北部のザザムシの生息量はとても多く、ヒゲナガガワトビケラ単一種の生物生産性は世界屈指であることも判明しました。

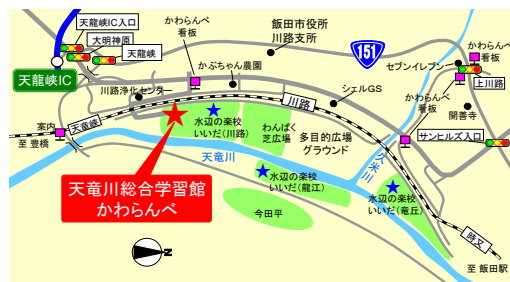
新樋橋は、水生昆虫による水質浄化研究の発祥の地と呼べる場所なのです。

河童だより

10月8日、ゲリラ豪雨展の展示機材を運び入れる準備の合間、ふと気になってカメの卵を埋めたバケツを掘り返し、子ガメの誕生を発見しました。【子ガメに操られてる?】と思う今日この頃です(川)

★かわらんべの利用について<入館無料>

- 開館時間9:00~17:00(貸室は21時まで)
- 休館日:月曜・祝日の翌日
11月の休館は、5、11、18、25日
- 交通案内
 - ・中央自動車道飯田ICより車で30分
 - ・三遠南信自動車道天龍峡ICより車で5分
 - ・JR飯田線天龍峡駅、川路駅より徒歩15分



★水辺の楽校いっだ

天竜川の河川敷に広がる「多自然型ピオトープ」。小川や草地は子どもたちの遊び場や野鳥観察の場として賑わい、堤防沿いの散歩道はウォーキングにも利用されています。

当館では、保育園・幼稚園、小中学校、高校などの教育機関や、学年・学級PTA、公民館、児童クラブなど、幅広く各種団体のご要望に応じた体験活動のプログラムをご提供いたします。6月~10月には予約が殺到しますので、お早めにご連絡ください。

各種申込・問合せ

天竜川総合学習館かわらんべ

住所: 〒399-2431 長野県飯田市川路7674番地 TEL: 0265-27-6115 FAX: 0265-27-6125
ホームページ: <http://www.cbr.mlit.go.jp/tenryo/kawaranbe/> E-mail: kawaranbe@gmail.com
*かわらんべ講座のお申し込みの際には 住所、氏名、電話番号、学校名、学年 をお知らせください。

